



◇家庭とクラスをつなぐこの進路だよりは必ず保護者の方にも見せてください。



受験対策 冬休みで決まる!!

先週の木曜日から進路希望確定のための個人懇談会が始まりました。授業は午前中で終わり、午後は放課となっていますが、1・2年生のように部活動もなく時間を持て余していませんか？

世間は年末・クリスマスで浮かれています。その雰囲気に流されませんか？

この時期、気の緩みから自分の進路を台無しにするような失敗をしないように、自覚を持って行動しましょう。

① 実力アップ

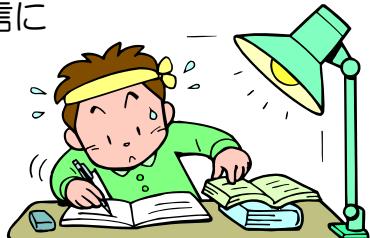
年明けの入試に向かって、本腰を入れて勉強に集中しましょう。そのためにも、目標となる志望校を確定し、過去問に取り組みましょう。

面接や作文（論文など）がある高校を志望している人は、その対策をしておきましょう。（今年の重大ニュースなどをまとめ、自分なりの意見や感想を考えておく。）

② 体調管理

年末年始、人ごみには、風邪やインフルエンザ、ノロウィルスなど、様々な感染症の危険があふれています。出来るだけ、人ごみには出かけないように心がけ、外出後には手洗いやうがいの慣行に心がけ予防対策に励みましょう。しかし受験勉強のためとはいえ、家の中にはばかりいるのも考えものです。気分転換や健康管理を兼ねて、軽いランニングなどを行うと、勉強もはかどるはずです。

来年の1月5日（木）には、君たち全員の明るく元気で、自信に満ちた顔が見られることを期待しています。



★進路希望確認書の最終提出期限は明日（22日）1限目（学活）までです。

多くの人が懇談の翌日に提出をしてくれていますが、まだまだ迷っている人も少なからずいるようです。もちろん自分の将来に関わる大切な決断ですから、しっかりとと考え、お家の方とも十分に話し合った上で決定をしてください。希望の決定に際しては、自分の個性や学力、将来の夢や希望、保護者の方の望みや家庭の経済状態など、実に多くの要素をふまえて考えなければなりません。しかしながら、今決めなければ、2月から3月の受験（受検）本番に向けて次の一步が踏み出せないこともあります。遅くとも今日中には結論が出せるようにしてください。

★1月に入ると進路に向けてのいろいろな手続きや取り組みが次々と始まります。まずは以下の公立高校前期選抜発表までの日程（予定）を見て、自分なりの心づもりをしておいてください。ここからは「待ったなし」の状態が続きます。常に見通しを持って、ひとつひとつをきっちりとクリアしていくようにしましょう。

1／5（木）…私立高願書配布、えんぴつで下書き

1／6（水）～1／10（火）…私立高願書下書きチェック→清書

～1／11（水）…私立高の願書を中学校に提出→3年生の先生で最終点検をします

1／12（木）…公立高前期選抜願書配布、えんぴつで下書き

1／13（金）～16（月）…公立高前期選抜願書下書きチェック→清書

～1／16（月）…公立高前期選抜の願書を中学校に提出（受検料も回収します）

→3年生の先生で最終点検をします

1／19（木）～1／20（金）…私立高出願（3年生の先生方で各高校へ持参します。ただし、郵送のみ受け付けの高校は本人または保護者から発送してもらいます）

1／20（金）～1／23（月）…私立高の受験票配布（郵送の場合は後日自宅に受験票が送られてくるので、中学校に『受験番号』を知らせてください）

1／27（金）…面接練習 ※校内に面接会場を設定し、実際に近い形で練習します

1／31（火）…府立高前期選抜受検者は印鑑を持参（府立高校は願書に収入証紙を貼り付け、そこに割印をする必要があります）

2／1（水）…公立高中期選抜願書配布、えんぴつで下書き（全員にあらかじめ記入をしてもらいます）

2／2（木）…公立高前期選抜一括出願（中学校から出願をします）

2／7（火）…公立高前期選抜受験票配布

2／9（木）…私立高入試事前指導（私立高校の受験に際し注意事項などの確認をします）

2／10（金）11（土）…私立高入試

⇒合格発表（多くの私立高では13日までに発表があります）

※私立高校が第1希望で公立高の前期選抜に出願している場合は、ここで辞退届を提出します

2／15（水）…公立高前期選抜事前指導（公立高校の受験に際し注意事項などの確認をします）

2／16（木）17（金）…公立高前期選抜

2／22（水）…公立高前期選抜合格発表

